

当初予算

175億3,600万円

【一般会計】

平成二十六年一般会計当初予算は十年ぶりに百七十億円台となる大型予算を編成し、前年度当初予算と比較して5・9%の増額となりました。

歳入では市税や地方交付税、国県支出金の増額を見込んでいます。

歳出では東京便2便化や名古屋便就航に伴う市独自の空港利用対策、さくらんぼ生産を強化する佐藤錦生産環境整備事業、商店街の活性化を図る商業活性化事業などを新規に計上しました。

また(仮称)東部子育てサポートセンター整備事業、公益文化施設整備事業、社会体育施設整備事業など、本市の新たな魅力を創造する大型事業を継続して計上し、「しあわせつくる学びと交流のまち」の実現に向けて取り組んでいきます。

一般会計		
会計名	予算額	前年度比(%)
一般会計	175億3,600万円	5.9
特別会計		
※特別会計とは、特定の歳入を特定の歳出に充てるもので、一般会計の歳出と区分する必要がある事業などの場合に設置されています。		
会計名	予算額	前年度比(%)
特別会計合計	106億1,140万円	2.2
国民健康保険	47億4,400万円	△1.2
東根財産区	160万円	23.1
公共下水道事業	21億2,300万円	△2.8
介護保険	32億9,100万円	10.4
市営墓地	180万円	0.0
後期高齢者医療	4億5,000万円	8.7
企業会計		
※企業会計については、収益的支出の予算額を掲載しています。		
会計名	予算額	前年度比(%)
水道事業	9億9,215万7千円	2.7
工業用水道事業	1億8,592万1千円	27.0

その1 「歳入」編

- 市税
皆さんが市に納める税金
- 繰越金
前年度から持ち越すお金
- 繰入金
主に各種基金の取り崩しによって繰り入れるお金
- 地方交付税
所得税など国が徴収した税金の中から、市の財政状況に応じて国から交付されるお金
- 国・県支出金
特定の目的のために、国や県から交付されるお金
- 市債
市の借金のこと
事業を行うために、国や金融機関から借り入れるお金
- 地方譲与税
国が徴収した自動車重量税などから配分されるお金
- 自主財源
市が独自に得ることができるお金
- 依存財源
市税、分担金負担金、使用料、手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入など
国や県から交付されたり、借り入れるお金
地方交付税、国・県支出金、市債、地方譲与税 など

一般会計予算の概要と特徴

特徴1：市税の増

景気回復の兆しや税制改正により個人市民税や法人市民税で増額を見込んでいます。

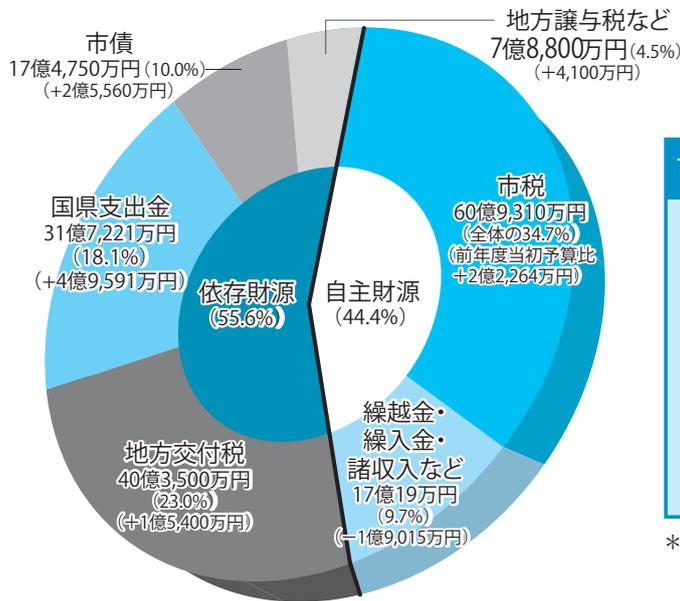
特徴2：国庫支出金の増

小学校耐震改修や社会体育施設整備などの大型事業の補助金を計上するとともに、臨時福祉給付金、子育て世帯臨時特例給付金、緊急雇用対策に係る補助金などを新規に計上したことにより、増額を見込んでいます。

特徴3：地方交付税の増

行政サービスの水準を確保するために国から交付される財源で、平成26年度は増額を見込んでいます。

歳入 175億3,600万円



市民一人当たりの市税

127,990円

《内 訳》

市民税	53,186円
固定資産税	57,793円
都市計画税	7,795円
たばこ税	6,800円
軽自動車税	2,227円
その他	189円

*平成26年2月末人口47,606人で算出しています。

特徴1：民生費の増

臨時福祉給付金や子育て世帯臨時特例給付金を新規に計上するほか、(仮称)東部子育てサポートセンター整備の推進、高齢者社会参加促進事業やがん検診事業などの拡充により、増額を見込んでいます。

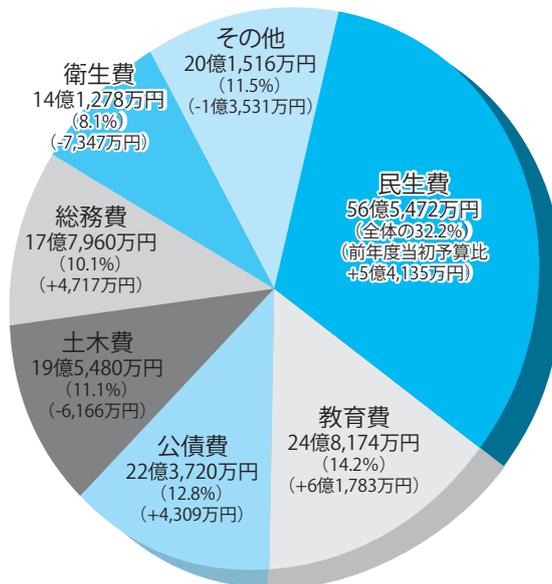
特徴2：教育費の増

小学校耐震改修や社会体育施設整備を推進するとともに、市民体育館や市内小中学校施設の改修、ALTの増員などによる増額を見込んでいます。また、私立幼稚園就園奨励事業や特別支援教育推進事業、中央区交流事業などを継続して計上しています。

特徴3：衛生費の減

妊婦検診事業を拡充した幸せパスポート事業の実施をはじめ、特定健診やがん検診事業なども拡充したものの、北村山公立病院組合負担金を減額計上したことなどにより、4.9%の減を見込んでいます。

歳出 175億3,600万円



市民一人当たりの歳出予算

368,357円

《内 訳》

民生費	118,782円
教育費	52,131円
公債費	46,994円
土木費	41,062円
総務費	37,382円
衛生費	29,677円
その他※	42,329円

※その他とは農林水産業費、消防費、商工費など

*平成26年2月末人口47,606人で算出しています。

その2 「歳出」編

■民生費

子どもや高齢者などを対象とした福祉事業に使われるお金

■教育費

公民館や小中学校、文化活動などに使われるお金

■公債費

借り入れたお金の返済に使われるお金

■土木費

道路、橋、公園などの整備や維持に使われるお金

■総務費

市報や庁舎管理など、市の一般的な事務に使われるお金

■衛生費

乳幼児の健診事業やごみの処理などに使われるお金

■農林水産業費

農林業の振興などに使われるお金

■消防費

消防活動に使われるお金

■商工費

商工業の発展、観光振興などに使われるお金

*平成26年度に実施される主な事業の予算額については、6～9ページに掲載しています。